

# 開発環境の更新

# 目次

- 更新内容
- astah\* professional
  - MDDプラグインのアップデート
  - コンソール出力プラグイン追加
- Arduino IDE
  - 実習に使用するライブラリの更新

# 更新内容(8月26日 10:00)

- astah\* Professional MDDプラグイン
  - 初期状態が生成されなかった不具合を修正
  - ステートマシンを持たないクラスがあった場合にコンパイルエラーとなるのを修正
    - ステートマシンを持たないクラスは doAction, Transition を生成しない
- Arduino IDEライブラリ
  - SonarRangeFinder APIの追加
  - printfCreateData APIの修正

# MDD出力プラグインの更新1

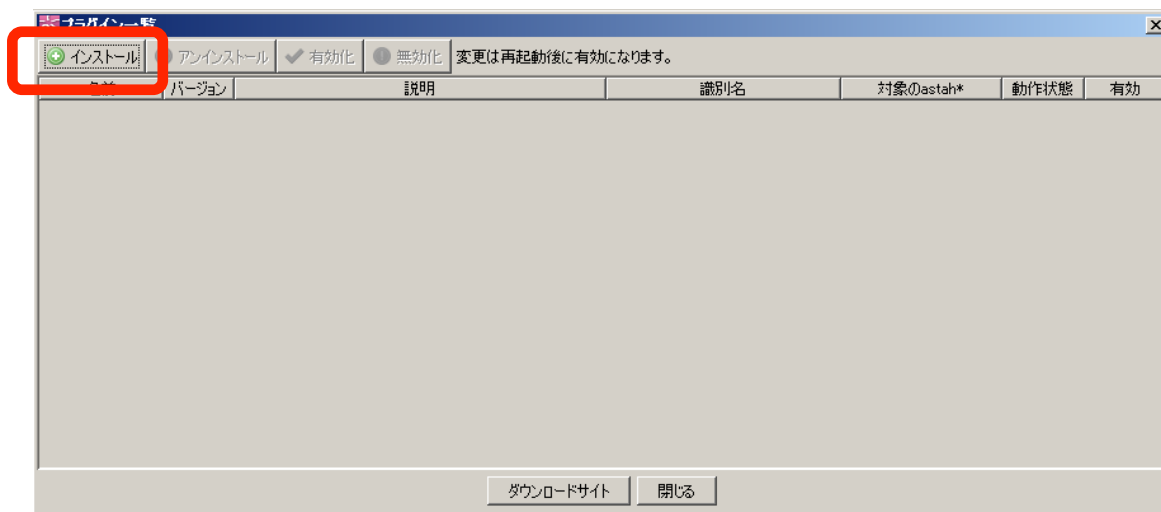
astah Professionalのプラグインの格納先は

Windowsの場合 C:\Users\<(ユーザ名)\.astah\plugins\  
Macの場合 /Users/(ユーザ名)/.astah/plugins/  
となっています。

このディレクトリにある m2t ディレクトリを削除してください。

# MDD出力プラグインの更新2

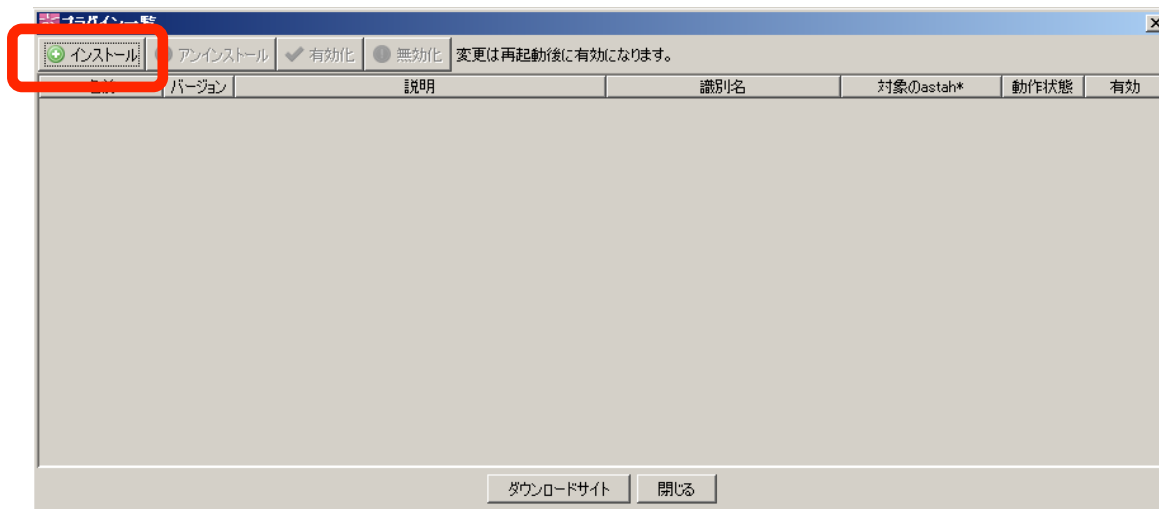
astahを起動して、「ヘルプ -> プラグイン一覧」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。左上にあるインストールボタンをクリックし、ダウンロードしてきた「astahm2t-1.2.jar」を選択して、astahを再起動してください。



# コンソール出力プラグイン追加

MDDプラグインの追加時と同様です。

astahを起動して、「ヘルプ -> プラグイン一覧」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。左上にあるインストールボタンをクリックし、ダウンロードしてきた「console-1.0.1.jar」を選択して、astahを再起動してください。

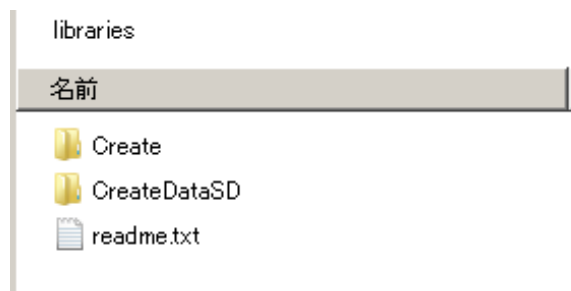


# Arduinoライブラリの更新1

「(Arduino作業ディレクトリ)\libraries」の中にある

- Create
- CreateDataSD

のディレクトリを削除します。



# Arduinoライブラリの更新2

ダウンロードした新ライブラリを解凍すると以下の3つのフォルダが格納されています。

- Create
- CreateDataSD
- SonarRangeFinder

これらのディレクトリを、  
「(Arduino作業ディレクトリ)\libraries」  
の中に格納します。